

平成23年度
第58回NHK杯全国高校放送コンテスト
校内放送研究発表会

お昼の放送はだれのため？

～ 校内放送に求めるもの～

岩手県 盛岡市立高等学校放送部

これから岩手県盛岡市立高校放送部の
お昼の放送はだれのため？
～ 校内放送に求めるもの～
の研究発表を始めます。

私たち放送部は毎週水曜日と金曜日に行っている昼の放送で今一度お昼の放送について

見直してみました。

これまで・・・

- お昼の放送...毎週水・金曜日 -
- ・ 放送部がセレクトした楽曲をながす
- ・ 校内で旬な話題を取材し、原稿に
- ・ 学校周辺の天気予報
- ・ 諸連絡等

これまでは、J-pop中心のBGMを流し、図書室のオススメの本、校内行事、大会の結果報告

など、イメージ的には固い雰囲気のものに、偏っていました。

生徒からの口コミ・・・

なんかきこえる？

つまらない・・・

うるさい

当番以外の放送部員が各クラスの様子を観察したところ、スライドにあるような手厳しい反応を受けました。



その結果・・・

聞いてもらえない
放送に・・・

すなわち、聞いてもらえない放送をしていたのです。

みんなは「おもしろさ」を求めているのではないか？！

- 曲のボリュームを適正にしてほしい。
- 声がきこえないときがある。
- みんなが楽しめるものがほしい。
- もっと工夫がほしい。
- 流す曲を考えてほしい。

そこで生徒50人に今の放送について、どう思っているかというアンケートをとってみたところ、

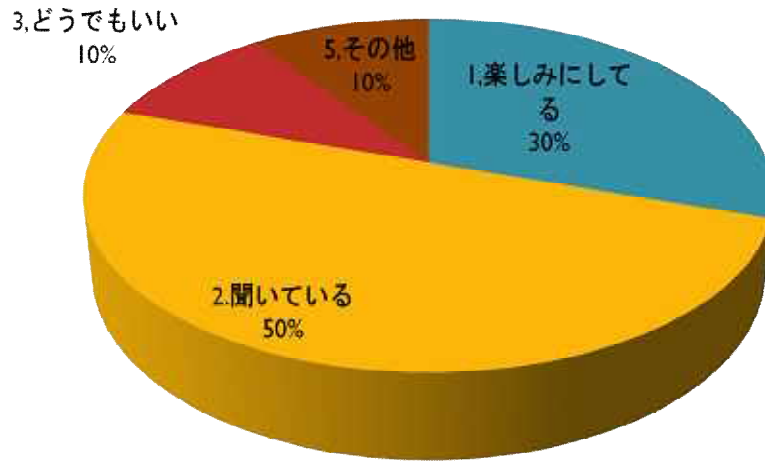
多くの方がもっと工夫がほしいという回答をしました。

私たちは生徒のみなさんがお昼の放送に面白さを求めているのではないかと思いました。

アンケートの結果

生徒50名

Q.お昼の放送は？



回答をまとめてみても、「とりあえず聞いている」や「どうでもいい」という回答が多かったです。



みんなが楽しめる 放送を・・・

これらの結果から私たちは、新しい放送を始めようと考えました。

過去の成功例

- 男子新体操個人の全国制覇



- 昼の放送で伝える



- 教室から歓声が！






- 「生徒や先生の話題を増やそう！！」



今までの放送では、男子新体操の全国制覇を速報したところ校内が盛り上がったことがあり、

生徒や先生方の話題は、よく聞いてくれるということがわかりました。

(岩手の)放送講習会で 10.09.19

- 兵庫県立小野高校放送部さんが講演
- 
- 兵庫県大会...DJ部門
- 
- 昼の放送にもDJを
- 
- 「そうだ、ラジオをしよう！！」

また放送講習会に参加し兵庫県立小野高校放送部さんの講演を聞き、その中でDJ部門があるということを知りました。

そこで私たちは、学校の放送に、ラジオを取り入れてみてはどうかと考えました。



そこで！新企画

みんなで作るお昼の
ラジオ



その名も・・・

「イチラジ！！」

このことからみんなで作るお昼の放送イチラジというおよそ10分間のラジオ番組を行うことにしました。

- 「イチラジ！！」とは？ -
- ・ 放送部のDJがお送りするラジオ
- ・ リクエストボックスの設置
- ・ ゲストを呼んでの放送

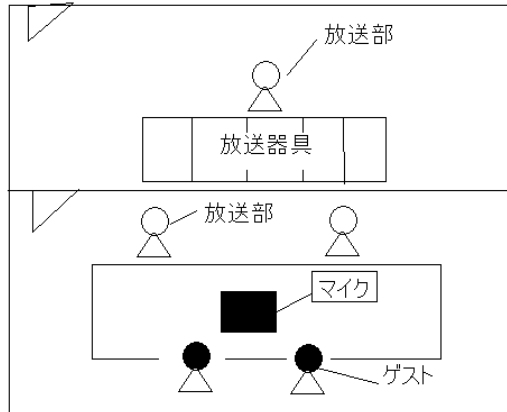


ラジオ形式に！！！！

- 従来の放送 -
- ・ 放送部がセレクトした楽曲をながす
- ・ 校内で旬な話題を取材し、原稿に
- ・ 学校周辺のお天気報告
- ・ 諸連絡等

その内容は、放送部のDJがお送りするラジオでリクエストボックスの設置、ゲストを呼んでの放送など従来と比べて濃い内容になってます。

DJ-2人、AD-1人、ゲスト



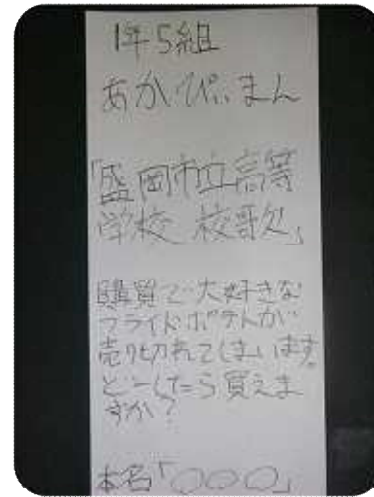
放送室内では、DJを担当する人2人、そして音量調節など器材を扱う人とゲストでの構成となっています。

ちなみにDJは私、岩本翔とそちらでパソコンを操作している、佐藤翔のダブル翔で行います。

リクエスト用紙内容

「アンケート用紙」

- ・ペンネーム
- ・リクエスト内容
- ・お悩み相談
- ・その他
- ※（本名）



公表ませんが、音楽を借りに行くのに必要

リクエストボックスでは、このように募集をしています。リクエスト内容では、曲を募集し自分で用意してもらうことに

しました。募集したなかで好評だったのは、悩み相談で、日頃の学校生活での簡単な相談をDJが答えいくという

コーナーです。その他には、感想や意見を募集しました。

周囲の声は？

- ゲストがよかった
- 従来にくらべとても良かった
- テンションがよかった

好評価を得ることができた！

第一回は教育実習生を招いて、一人ひとりに生徒からの質問に答えてもらいました。教育実習生の知られざる一面を聞くことができ、リスナーの生徒からの反響も、とても大きかったです。

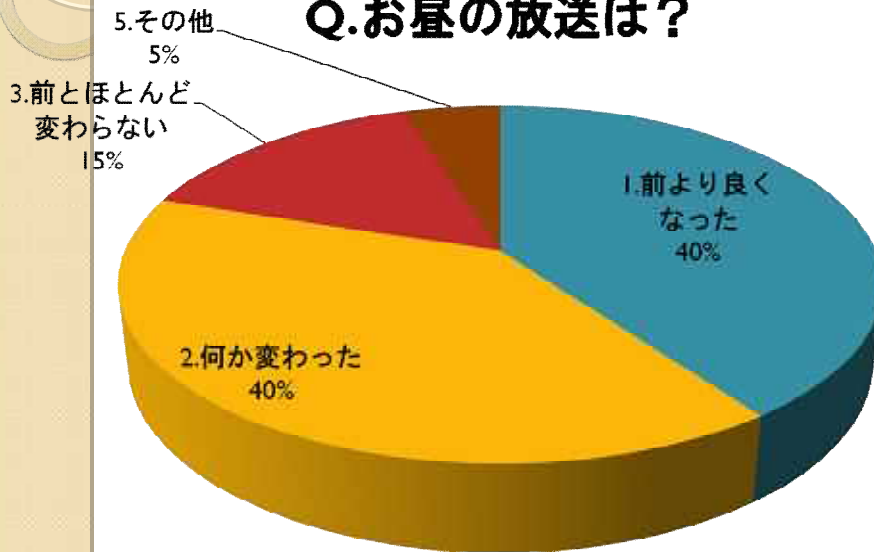
第一回の「イチラジ」終了後には、リクエストボックスがいっぱいになるほどのリクエストがありました。

そしていろいろな人に感想をもとめた、ところ予想以上に良い評価を聞くことができました。

アンケートの結果

生徒50名

Q.お昼の放送は？



再び同じ生徒にアンケートを取ったところ、全体的に、前より意識して、昼の放送を聞いてもらえるようになっていることがわかりました。

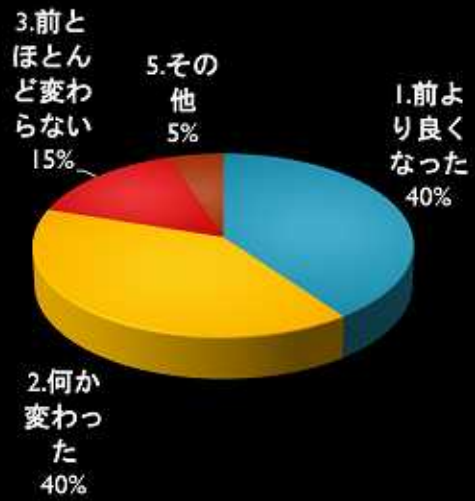
従来の放送

「イチラジ！！」


Q.お昼の放送は？



Q.お昼の放送は？



従来と比べてみても大きな変化とはいきませんが前より多くの人に伝わったとおもいます。



「イチラジ!!」で 改善できた ことは…

そして…イチラジによって改善できたことは、

改善点

- 興味・関心アップ
- 聴きやすい
- 放送する側も楽しく
- 生徒からの多彩な意見
- マンネリからの脱却

ご覧のとおり、多くの欠点を改善することができました。

今後の向上策！！

- 聞き手を意識
(リスナーの気持ち)
- 多くの人から意見を
- 中身の濃いラジオ
- ゲストの良さを引き出す
- 新しいことへの挑戦

私たちは、今後もさらなる放送の発展に努めていきたいです。そのためにも、多くの努力を重ねていきたいです。



結論

お昼の放送は
だれのため？

それではお昼の放送はだれのためなのか、考えてみましょう。

これまで 学んだこと

- 主役は聞き手
- 聞き手に伝わるように

10.09.19 放送講習会(岩手)
10.10.13 放送講習会(岩手)
今回の挑戦

わたしたちは、去年岩手県内で行われた講習会で「放送の主役は聞き手であること」「放送は聞き手に伝わるように」の2つの事を学びました
そしてそれは、今回の私達の挑戦でも、あてはまりました。

結論その

お昼の放送は、
聞いてくれる生徒の
ために

結論その 「放送の主役は聞き手であること」については、聞き手がどのような放送をもとめているかということをい常に意識しながら放送すること。

結論その

**聞き手を意識して、
改良を続ける**

結論その 「放送は聞き手に伝わるように」については、放送ごとに生徒一人ひとりに伝わったかを確認しながら、改良を続けること。

この二つの結論を、盛岡市立高校は、続けていきたいと思えます。

ご清聴ありがとうございました！！

岩手の講習会についての詳細は
「岩手 高校 放送」で検索して、
岩手県高等学校文化連盟放送専門部
webページにアクセス！！

制作・発表 岩手県 盛岡市立高等学校放送部

ご清聴ありがとうございました。

オマケです。岩手の講習会についての詳細は、「岩手 高校 放送」で検索して、岩手県高等学校文化連盟放送専門部webページにアクセス！！

ありがとうございました。